

平成 28 年 2 月 12 日

報道各位

住友不動産株式会社

大阪弁で住友不動産を紹介するで～ 『Pepper』がご当地言葉でおもてなし ～東京・名古屋・大阪のモデルハウスで導入～

住友不動産株式会社（本社：新宿区西新宿、代表取締役社長：仁島浩順）は、東京・名古屋・大阪の3大都市にある注文住宅のモデルハウスに、平成28年1月よりソフトバンクロボティクスが開発・提供するヒト型ロボット『Pepper』を導入しております。この度、ご当地の言葉にてお客様のご案内を開始しましたので、お知らせします。



<お客様を迎える『Pepper』>

<『Pepper』が話すご当地言葉の一例>

【大阪】千里第一モデルハウス

「大阪弁で住友不動産を紹介するで～。
覚えててやから、ツッコミは堪忍な～。」

【名古屋】名古屋港モデルハウス

「名古屋弁で住友不動産を紹介するでね。
覚えてたで、変でも許してちょ～。」

■ 『Pepper』の仕事内容

お客様をお出迎えし、会社紹介や、キャンペーン情報等のご案内、ご商談中にお子様と遊ぶなど、おもてなしと楽しさを提供します。

<導入するモデルハウス>

【東京】立川第二モデルハウス

住所：立川市泉町 935-1

ABCハウジング・ハウジングワールド立川

【名古屋】名古屋港モデルハウス

住所：名古屋市港区港明 1-10-17

中京テレビハウジングパーク港

【大阪】千里第一モデルハウス

住所：吹田市千里万博公園 1-7

ABCハウジング千里住宅公園



<立川第二モデルハウス>

※尚、本件はPepperの法人モデル「Pepper for Biz」を活用し、自社が独自に実施しているものです。

■ ご参考

当社は、請負事業を手掛けており（平成 27 年 3 月期実績 受注：2,455 棟、計上：2,226 棟、売上 681 億）、全国で 115 棟のモデルハウスを展開しております。

モデルハウスでは、最新の技術を積極的に取り入れ、目の前で家が建つ様子を再現するプロジェクションマッピングの疑似体験や、3D プリンターを使用し、希望プランの立体模型を作成するなど、様々な新しい取り組みをしています。今後も、バーチャルリアリティを用いて、プランを立体的に再現するなど、お客様にご満足いただける家づくりを提案していきます。

※プロジェクションマッピングは現在、首都圏の一部のモデルハウスを中心に導入しており、今後全国に展開予定。

<参考：当社注文住宅 主力商品紹介>



<J・レジデンス>2013 年グッドデザイン賞受賞

(写真：東京・瀬田モデルハウス)

モダンな「J・アーバン」シリーズとは一線を画し、幅広い世代を対象にした「スタンダード」を目指した商品。建物角に設けたバルコニーとシャープで深い軒が印象的な、木の温もりが感じられる外観デザインです。



<J・アーバン>2003 年グッドデザイン賞受賞

(写真：兵庫・加古川モデルハウス)

「外」に閉じ、「内」に開くをコンセプトに大きな開放感をもたらし、プライバシーにも配慮したプライベートパティオを住まいの中央に設置。ガラスマリオンや FIX 小窓が個性を主張する都市型住宅です。



<J・アーバンⅢ(スリー)>

(写真：東京・赤羽モデルハウス)

「J・アーバン」のフォルムをベースにした都市型 3 階建て 2 世帯住宅です。親世帯と子世帯の動線は、パティオや吹抜を介して水平にも垂直にも形成されており、お互いが生活の息吹を感じながらも、程よい距離感を保った独立性を実現しています。

【本件に関する報道関係の方からのお問合せ先】

広報課 担当：寺町 TEL/03 - 3346 - 1042

【本件に関するお客様からのお問い合わせ先】

受付時間：平日 9:00~18:00 TEL/0120 - 204 - 186

(※土日祝日はお休みのため、お近くのモデルハウスにご連絡下さい。)